

日本音楽知覚認知学会平成17年度第2回理事会議事録

日時：平成17年10月15日（土）10:30～12:25

開催場所：京都女子大学

出席者：岩宮 眞一郎，大浦 容子，福井 一，安達 真由美，荒川 恵子，大串 健吾，小川 容子，
桑野 園子，佐藤 正之，谷口 高士，津崎 実，中島 祥好，仁平 義明，古 矢 千雪，
星野 悦子，三浦 雅展，森下 修次，柳田 益造，山田 真司

議事

1. 平成18年度春季研究発表会

三浦理事より，村尾理事を世話役に，「愛知芸術文化センター」（名古屋市）での開催を計画中である旨の報告があった。5月13-14日，5月20-21日，5月27-28日のいずれかの日程で開催することを了承した。

2. ICMP C 10 関係報告

安達理事より，ICMP C 10 の準備状況について，現状報告があった。12月中に，プログラム委員長を決定する予定である。

ICMP C 1 の余剰金（次回のICMP C のための積立金の位置づけ）について，これまで管理していた大串理事から管理を移行したい旨の提案があった。提案に関しては，基本的に了解したが，それにとまなう会計的な問題点が発生するおそれがあるため，谷口理事に検討願った上，実行に移すこととした。

3. 日本音楽知覚認知学会研究選奨，論文賞選考の件

大浦副会長より，平成17年度春季研究発表会での発表論文のうち，鈴木碧氏（金沢工大）に研究選奨を授与する旨の報告があった。平成17年度秋季研究発表会での選考委員を委嘱した旨，9巻，10巻に発表された論文から論文賞の選考に入った旨の報告があった。

4. 「音楽知覚認知研究」発行，編集状況報告

中島理事より，10巻（1，2号合併号）が発行された旨，11巻は1号，2号を別々の号として発行する予定である旨の報告があった。

5. 「倫理規定」実行の時期

平成17年度総会で承認された「倫理規定」は，「音楽知覚認知11巻1号」に掲載し，今後実施する研究に関してはこの規定に従って実施するように周知することとした。倫理規定制定以前に実施された研究に関しては，この規定は適用しない。

6. 研究発表会資料の著作権について

三浦理事より，各学会の対応を参考に，音楽知覚認知学会として，発表資料に関する著作権の取り扱いについて検討していきたい旨の報告があった。

7. 日本音楽知覚認知学会将来計画WG（仮）について

これまでの理事会でも提案をふまえ，学会の運営方法に関して検討するためのワーキング・グループ（世話人：山田 真司常任理事）を発足することとし，そこでの検討内容，方向性に関して意見交換を行った。

「音楽知覚認知研究」での研究選奨の報告に関して，選出理由についての記載があった方がいいのではとの提案があり，実施することとした。